



114
A 818
2



浪探秘カ一号

於馬尼刺

明治三十一年七月廿日 浪速艦長三須宗太郎

海軍大臣侯爵西郷從道殿

米西交戦ニ付コシラセ人即チ叛徒ノ真象ハ何レノ真ニ
在ルカ今テ日コテノ經過ヲ以テ見ルニ米軍ハ叛徒ト相往
来シ時ニ糧食物品等ノ調辦ヲ叛徒ニ依頼シ叛徒
亦之ニ應シ其相互ニ扶援シ居ルハ事況ニシテ意気
相投シテ西軍ニ抗シアル者ノ如クナレバ其實然ラスシ
テ叛徒ハ米軍ヲ利用シ以テ自己ノ為ニセシト欲スル
意旨ナル者ノ如シ即今叛徒ノ將アギナルトノ外交係
官ニシテアガビテニ在リ尤モ有力者トシテ知ラレタルコト
ナル者カ執心ニアガナルトノ心秘ヲ洩シタル直話トシテ聞



大正十一年四月
浪速艦長
三須宗太郎

264

4-2

104



キ得タル處ニ據ル現ニ彼等カ米軍ト結托シテ運動シッ
ハアルハ全ク一時ノ政略ニシテ只其欲スル處ハ(武器不充分
ニシテ其運ニ至ラスト雖モ)米軍ニ先ンシ大攻撃ヲ以テ
已ノ獨立ヲ全フセント欲スルニ在リ然ニ米國第三輸送船着
シハ必ズ談國ニ於テ攻撃スルナラン故ニ若シ不幸ニシテ米
軍ノ攻撃ノ為メニミラノ全滅ヲ見タル曉ニ我等ノ志望
ヲ兼諾セザルニ於テハ米軍ノ配下クルヲ甘スルモノニフラスミ
テ已ノ獨立ノ為メニ再々米軍ト交フテ交ント欲スト雖
モ現今ノ勢力ヲ以テ獨力米國ニ抗スルモ勝算アラサルベ
シ故ニ且内部ニ隱遁シ再挙ヲ計ルアルノミ若シ後援者
ヲ得ルニ至ハ直ニ米軍ト争ハシ決心ニシテ其後援者ト
シテ政人ヲ得ルヲ欲セヌ只日本ニ依頼セシヲ布望スト明
言セリ加之ナラス右ニ付使者ヲ最近使ニテ香港ヲ經テ

日本ニ致シ日本政府ノ意向ヲ質セント云フ果シテ使者
ヲ送ルノ真偽難計ト雖モ叛徒ノ意旨ニ於テハ真意
ナル者ノ如シ

一當時叛徒ノ有ル武器ハゴビテコルカシ及ボシ等各
方面ニ於テ西軍ヨリ分捕セシ者ヲ合シテ大砲五十門
小銃二万挺程アリト云フ之ヲ多數ノ武器ヲ有ル
ニモ不係未タ攻撃ヲセサルハ如何ト云フニ大部隊ニ攻撃
準備セシハ困難ナリト然ルハ其攻撃スルニ武器
不充分ニアラスシテ攻撃スルノ戰術ヲ知ラサルカ為
ナナラン乎
右報告美也

